

磐城時報

九夕
日刊
編輯 石城郡平町掛屋町十四
印刷 石城郡平町掛屋町十四
電話 石城郡平町掛屋町十四
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
日刊(日曜、祭日) 休刊

結局平町役場は

商業學校跡に移轉か

新築は財政難のため不可能

平町役場敷地並に建物は既報の如く清水醫師に賣渡したため本に際し願價如何に依つて相當利年十二月末日までに移轉せねば用される筈である。

少年消防組組織

石城郡江名町では今回少年消防引合ふので磐城節の生産高は例年より倍増する事となり八日午前十時

組頭に對する反感から

泉崎消防組總辭職

四倉署で頭を悩ます

石城郡草野平消防組員中大字泉崎部署では阿部現組頭に對する反感のため去る四月行はれた検閲にも不参加の申合せをした等組頭の威令全行はれず消防組としての機能を失つてしまつたため四倉署でも頭を悩ましてゐるが、その後泉崎部署組員の阿部組頭彈劾の叫びは愈々甚だしなくなり今回小頭渡邊貞三氏以下組員全部總辭職をなしたので問題は俄然擴大し地方有力家が調停に奔走してゐるが、阿部組頭が辭職せぬ限り圓滿な解決は至難と見られてゐる。

養蠶資金融通

郡六町二十八ヶ村では今回政府が養蠶低利資金として融通する事となつた、同郡割當て六萬五千圓の借入れ問題に就いて八日午後一時から双葉郡久之濱町養蠶出張所に勸業主任會議を開き借入れ條件、要求額等の打合せを行った。尚同郡各町村の養蠶家は今春繭は豫想外の高上りのため何れも手放してしまつたの

常磐三炭礦

陸上競技大會

石城各濱では梅雨明け後昨今の暑雨模様で氣を腐らせてゐるが晴れ上つてからの酷暑襲來を豫想して四つ倉濱では早やぐも七日迄に海岸賣店が三軒立ち初め小名濱海岸でも各休所並に賣店の入手に着手し愈々海岸は入場料を徴し資金は同協會資金にする由で早稲田、法政兩チームに決定する模様である。

俄然常磐炭礦に訪れた好景氣

湯本暗渠 本年中に改修

常磐炭礦界では例年本月に入ると開散期に入り所謂夏枯状態となるので年中行事の一つとして人事整理を行ひ、殊に本年の如きは不況深刻化を豫想して徹底的な縮小が計劃され磐城、入山を初め大小炭礦共に既に數回に亘り全山では一千余名の解雇を斷行し今後も繼續的に整理するの處突が出現したアザー景調査に着手した、尚前後の事情氣に依る製糸界の好調から形勢逆轉し連日注文殺到してゐる始末で、今度は淘汰する必要が全然一掃された。即ち現在の出炭高では全山で尙五百余名の冗員があるが大部分の山元では新坑掘進に鋒先きを向け是を機とし今秋後の需要期に備ふ事となつて萩原、筒井の各炭礦を初め何れも余力を各方面に振り向け内郷村級地内で同自動車助手出したので一萬二千余の坑内從業員は全く有卦に入り祝ひ酒を三週間の重傷を負はせたが、之は燃つて一層元氣を付けて活動しを隠蔽してゐた事八日發覺し平署で取調中である。

自分の助手を轢傷

二ヶ月目で發覺

湯本町天王崎鈴木稻實方運轉手て今秋後の需要期に備ふ事となつて萩原、筒井の各炭礦を初め何れも余力を各方面に振り向け内郷村級地内で同自動車助手出したので一萬二千余の坑内從業員は全く有卦に入り祝ひ酒を三週間の重傷を負はせたが、之は燃つて一層元氣を付けて活動しを隠蔽してゐた事八日發覺し平署で取調中である。

大學新人野球戰

平町で開催の計劃

利益は後援會資金に充つ

石城野球協會では新チーム組織と開散期に入り所謂夏枯状態となるので年中行事の一つとして人事整理を行ひ、殊に本年の如きは不況深刻化を豫想して徹底的な縮小が計劃され磐城、入山を初め大小炭礦共に既に數回に亘り全山では一千余名の解雇を斷行し今後も繼續的に整理するの處突が出現したアザー景調査に着手した、尚前後の事情氣に依る製糸界の好調から形勢逆轉し連日注文殺到してゐる始末で、今度は淘汰する必要が全然一掃された。即ち現在の出炭高では全山で尙五百余名の冗員があるが大部分の山元では新坑掘進に鋒先きを向け是を機とし今秋後の需要期に備ふ事となつて萩原、筒井の各炭礦を初め何れも余力を各方面に振り向け内郷村級地内で同自動車助手出したので一萬二千余の坑内從業員は全く有卦に入り祝ひ酒を三週間の重傷を負はせたが、之は燃つて一層元氣を付けて活動しを隠蔽してゐた事八日發覺し平署で取調中である。

指物製作品

一品も賣れぬ

既報平町指物徒丁製作品展覧會は去る二日終了したが、これが作品展覧會をさる四日より六日まで三日間平澤前に開き、管箏機、その他百餘点を出品一般の觀覽に供し即賣を行つたが、不況のためか一品の賣行も見られなかつた。

三百名減

常磐炭礦労働者

石城の各炭礦における六月末日昨年より

常磐銀行

利益四十四萬圓

不況の折柄好續株式會社常磐銀行本年上半期の利益金は四十三萬八千九百廿五圓四十錢で前年下半期より五千七百九十四圓十錢をましてゐるその處分は

小唄「勿來關」

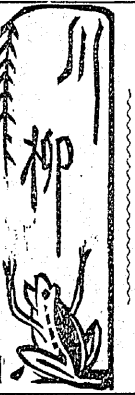
仙臺から放送

吹く風をのの所勿來關の關は關守根本一男氏を始め音楽家金子彦太郎氏の手で小唄勿來關の關を二十五圓拂込一株七十五錢、二十圓拂込一株六十錢、十二圓拂込一株三十七錢五厘の割である。

平町にも

稻の奇病

石城郡平町長橋地内の水田に七日又復大野村に發生したと同じ奇病が發生枯死してゐるので石城郡農會では驚き七日技術員を派遣して調査せしめたが黃斑性萎縮病に類似したもので病原全く不明で天候かららしく同地方の農民大恐慌を來してゐる。



川柳反古籠
同人吟
渡邊一角
引取りが出来てくづれる比翼うまそうになつて散葉なめさる

袋路次女這入つたきりになり先生の本にも假名がつけてあり

新島新坊
醫者が來て診れば左程でない病氣紙片に書いて買はせるトツカピン

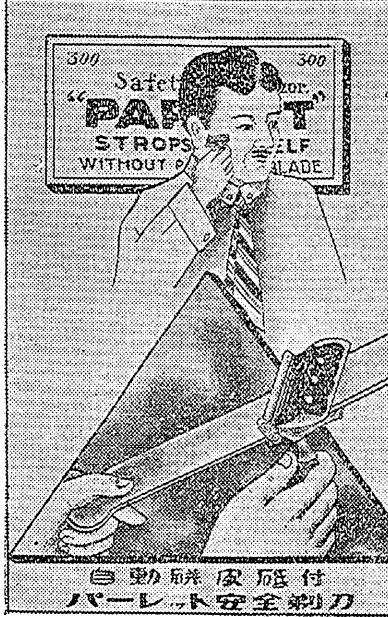
二人に幸あれかしと聞が來辨當を辨當らしくなく包み表札へマツチを減らす路次の

吟
社中共選
好問 渡邊武郎
横揚子はへて朝の濱をふみ
青空と海の塚に帆一つ
夏海ぬれて眩しい曲線美

宣傳中半額割引

明日とのわず今すぐ電六八〇番へ
 パーレット安全剃刀 定価 金一圓八十錢
 自動研皮砥付 半額割引 金 九十錢
 一枚の刃で永久に使用出来る
 パリカン、剃刀は……土橋へ
 詰かえボマード、クリーム、フケ取り香水は……芳香園
 白衣と鏡……大小取揃へ有る理髪器具店へ

一二五一一五
 六一一五二二
 二八一四三一



各種高級ゴム靴

五圓均一革靴

- 赤編上靴
- 赤短靴
- 黒編上靴
- 黒短靴

◎白メリンネル皮底靴 四圓
 ◎白リンネル白ゴム底靴 二圓

平四 (マルトモビル内)
菊地靴店

初夏のサロン

樽詰生ビールを召せ
 カップ一杯 十五錢
 そして酔ったあきりに
 冷めたいアイスクリーム
 も御座います 一皿 十五錢

田町サロンの
 電話三五二番

改築と増築の御挨拶

長い間休業致しまして誠に御申謝御座いませぬ。今度面目を一新致しました。皆様のカフェー松ヶ岡は、断然完全なる設備を以つて、完全なるサアビスと名實共にカフェーとしての御氣分を満喫出来ませぬ様に懸命の努力を以て皆様を御待ち致して居ります。

皆様の御期待 カフェー

松ヶ岡 歡樂の殿堂

出前は従来の通り迅速と勉強を以つて 八日より開店

平看護婦會

會長 清野キヨ
 平町字南町 電話三〇七番

映續にち直篇後に遂てし排を難萬

待三米

◆作決の來近子蓉村梅・郎次傳内河大◆
 氏正郎次司群…作 原・楠大藤伊…督 監

◆九日寫眞替り◆

松竹平館

御入場料 普通席二十錢
 金十六錢
 便利店 吾妻屋モクダ店

サイノウ・タツヲ 熱演
 タナカ・キヌヨ 熱演
 落第はしたけれど
 浪花かすみ 全

貸家廣告

平町新川町三十番地
 二階建 (商店向き) 家賃十五圓五十錢
 同十八番地 商店向き (十五圓)
 同三十番地 二階建 (勤人向き) 家賃五圓五十錢
 同十七番地 勤人向 (六圓五十錢)
 同三十一番地 勤人向 (五圓)

中野勇吉 電話一三三番

腸胃 內科 專門
梅毒 淋病 皮膚病 專門
 村松 腸胃病 胃性病
 院醫科 平町南町 (七〇一號)

大減價 大減價 大減價
磐城無盡
 注意 警告

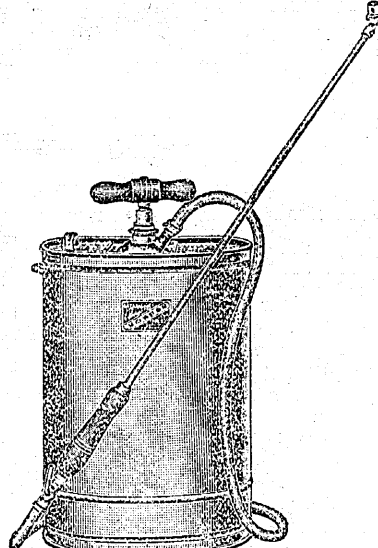
マダ御使用ニナリマセンカ
 堅牢ト能率ノ上ル三公式ヲ

優秀ナル構造ト
 特長アル三公式噴霧器

瓶用文化噴霧器
 (ピンナシ)

特價九十錢

器霧噴式掛肩
 付ス一ホムゴ入布枚三
 (入升五) 錢十五圓八價特



平町五丁目

釜屋商店 電話九九番

油と味噌

福島縣平町
山崎合名會社

電話(營業部専用)一〇番
 (一般用)二七番
 振替東京一九七五五番

斷然賞讃を博しつゝある
 實用白毛染 八雲 一瓶二五錢

一手販賣店 **山野邊藥局**